


しかはま自然観察会  『人も 自然も みんなともだち !』No.14	代表責任者 古高 利男 ☎270-1132 我孫子市湖北台 2-14-7 ☎090-7275-9890 2019, 1, 12~13
---	---

第14回活動 「スキー教室 11回目」

スキー教室を始めてから、もう11回目になるんですね。
 ここまで続けてこられたことは、皆さんのパワーの賜ですね！

さて、今年のスキーはどうだったのでしょうか？
 スノーボードに挑戦した人は、どうでしたか？
 初めてスキーをはいた人は、滑れるようになりましたか？
 お楽しみ会では、みんなで大いに盛り上がりましたネ！

1, 日 時： 2019年1月12～13日 1泊2日

2, 天 気： 晴れ
 気温・・・朝：-6, 2℃ 日中1, 5℃

3, 交 通：○貸し切りバス（ヨツバ観光）

4. 場 所：○菅平ダボススキー場
 ○菅平プリンスホテル

5, 参加者：総数 24人
 内訳 9家族

大 人	11
高 校	2
中学生	1
小学生	6
幼 児	2
スタッフ	2

6, 活動の様子

○ 出発は・・・

まだ寒く暗い朝、6時45分にはヨツバ観光バスが到着しました。運転手の野田さんは、以前にものらえもんでバスを運行してくれていました。やがて、三々五々とメンバーが集まってきました。ホットする瞬間です。

○ 高速は・・・

3連休なのに、高速道路を順調に走りつづけました。車中では、サケの受精

卵の飼育の様子を撮影したVTRを放映しました。この作品は、のらえもんの会員であった工藤さんのお爺様が記録したものです。お爺様はセミプロ級の腕前ですので、とてもきれいにみることができました。今飼育中の会員は「とても参考になりました」と感想を話してくれました。

○ ホテルに到着

晴天の中を、どんどん標高を上げて菅平に向かって行きます。「雪は、少ないネ」「アッ、ここが以前、のらえもんで泊まったホテルだよ」「このゲレンデでも、滑ったネ」と話しているうちに、懐かしいホテルに着きました。

11時10分でした。フロントへ行くと「もう、部屋にはいれますよ!」と、笑顔で支配人が歓迎してくれました。ここのホテルは、のらえもんが利用し始めてから、もう8回目になります。ゲレンデに近く、温泉があり、食事は良く、お楽しみの会場は広く無料で使わせてくれるのです。

12時30分に、ゲレンデ集合を確認し、各部屋で食事をしたり着替えたりしました。

○ まずは記念写真を・・・・・・・・

リフト券売り場の下で、真っ白いゲレンデを背景に記念写真を、ハイチーズ!準備運動をしてから、グループに分かれていよいよスキー教室が始まります。ベテラン組は、もうリフトに向かっています。初めての人たちは、ゆるい坂の所でスキーに慣れる・歩く・登るなどの練習です。日本スキー連盟公認指導員の道斉先生を中心に栗田先生・古高が指導に当たりました。初めてのげっきさん・はるとくんは、思うように動けずイライラが募ってきました。ここはじつとがまんの指導です。声援をおくるだけです。それが明日につながるのですから・・・・。

○ 豪華な食事は・・・

4時30分にはみんなが引き上げ、荷物整理や入浴をしました。ここの温泉は1500℃から湧き出しています。冷えた体には最高です!その上、湯船の中で仲間と話すことの味わいもいいものです!

6時夕食です。みんなが揃ったところで、夢来さんの「今日のスキーはどうでしたか。わたしは、2回目なので、始めは不安でしたが、滑れてよかったです。」の感想の後「いただきます」で、バイキング開始です。ローストビーフ・ビーフシチュー・マグロのマリネその他おいしそうなものばかりです。お腹が空いていたので、好きな物をたくさんいただきました!

○ お楽しみ会は・・・

夕食が終わった7時30分から、アフタースキーとしてのお楽しみ会です。2階の大広間を、ホテル側が用意してくれました。

まずは体ほぐしです。ジャンケンゲームで、お互いの親密感を増します。そして、カルタ取り。大人のほうが燃えます。「いろはかるた」を大樹君が読み上げ、「足立環境カルタ」はパトリシアが読んでくれました。お正月に家庭ですることは少なくなってきたため、ここでは真剣勝負になります。一番枚数の多い人に、拍手です。興奮を静めるために、今度は「ツバメのおんがえし」の読み聞かせです。保育園勤務の栗田先生が情景たっぷりに読んでくれました。小さい子ほど、真剣に聞いてくれました。最後は、自己紹介です。

参加した家族を紹介してくれました。

第二部は、外で寒さ体験です。入浴の時に使ったタオルを持って、玄関前に集まりました。早速タオルをグルグル回します。すると、タオルが木の枝のように硬くなってきました。気温を測ると-6, 2℃でした。空を見上げると、雲一つ無い空にオリオン座が輝いていました。

○ 反省会では・・・

9時30分を過ぎると、最後の反省会が始まります。テーブルを3つ並べて、その上につまみを手際よく用意してくれたミミさん。まずはビールで「おつかれさまー!」。スキーのことはもちろん、子どもの進学やのらえもんの活動のことで話が盛り上がりました。栗原さんの で酔いが回ってきました。11時中締め、11時30分終了で、明日にそなえました。

○ 二日目も快晴!

「リフトは何時から動いているの?」と、朝食からそわそわしています。早く滑りたいんですネ!

今日は、初めてスキーをしたはるとくと周さんをゲレンデにつれていくのです。周さんは、どんどん自分で滑るようになりました。はるとくんは、二人のサポーターがつき、「ハの字、ハの字」と云われながら、ゆっくりゆっくり降りてきました。あきらめずに最後まで滑ってきました。「早く、帰りたい」と言っていたはるとくんでしたが、早速自主練習して、きのうとは比べものにならないぐらいの安定した滑りを見せてくれました。山口ママは、家族のサポートを受けながら1時間かけて、「ゲレンデ初滑り!」に挑戦したことを付け加えておきます。家族愛に、ゲレンデも暖かかったです!

○ 情報交換

1時30分を過ぎると、ホテルに戻ってきました。入浴して、荷物の整理です。お楽しみ会をした大広間に、みんなが集まっています。その一角に小さな円ができました。男性たちがビールを手に、残り物のつまみをほうばっています。「スノボ、上手だったよ!」「初めてなのに、ゲレンデ、滑ってきたよ!」「みんな、上達、早いネ!」と、感嘆の話ばかりでした。そして、ひとりの怪我人もなく終了したことを、全員で喜び合いました。

○ 出発

2時30分、記念写真を撮って、バスに乗り込みました。横川SAまでの1時間30分はお休みタイムです。

(お酒を飲み、話しをしている人もいましたが・・・)

○ 到着!

高速は順調に走りました。どこも渋滞はありませんでした。

横川出発のときに、いつもの「ふりかえり」の感想を書いてもらいました。この感想は宝物です。読むと、その情景が目に浮かんできます。そのときの気持ちが手に取るように伝わってきます。この感想からたくさんヒントをもらって、次年度のスキーに生かしています。来年度は、願わくば大三週目に実施したいのですが・・・。

7時30分、足立区に到着しました。

来年の再会を約束して、「お疲れ様でした!」の元気な声が響きました。

7, 親と子の、いきいき感想

- 2回目のスノーボード、たくさん滑られて楽しかった。
母連れて リフトから下山 1時間

高校3年

*パトリシアとメル友になれて、最高!

父

- 今回のスキーは3回目です。1～2回目はスキーで、3回目はスノーボードでした。

スノーボードは初めてで、最初は緊張と心配で心がいっぱいでした。が、リフトから降りてすぐに滑れました。

筋肉痛 バスのなかで イタイイタイ

高校1年

- はじめてスキー、できました。
たのしかったです。

北区1年 おおよし はると

- スキーをして、ジグザグに滑ったり、ブレーキなしで滑ったり、行ったことのないゲレンデに行ったりしました。

次は、スノーボードをやりたいです。

鹿浜西小6年

- りふと じょうずにすべった。

西新井幼稚園年長

息子は、(ここに参加して)今年2年目です。支えなしに、上から降りてこられるようになり、とても自信につながったようで、親子で感動できました。

上手になったところを古高先生に見せたいので、来年もその後もずっと参加したいそうです。お願いします。

雪上で みせる笑顔に 母涙

スキーする 我が子の成長 楽しみに

母

- 今日2回目のスキーで、最初緊張の部分もありましたが、すべっているとき、緊張はなくなりました。

来年は スノーボードに 挑戦

加賀中1年

- 2回目のスキーで、1年ぶりにすべるので、最初は転ぶかと思ったけど、転ばなくてよかったです。

鹿浜五色桜小4年

- すきーにいつて たのしかったです。

鹿浜五色桜小1年

- スキーで、いっぱいすべって、楽しかったです。おくのところで、でこぼこのやつがあったので、やって楽しかったです。また、いきたいです。

スキーして じょうずにできた うれしいな

鹿浜五色桜小2年

○ やりたくなかったけど、やったら楽しかったです。

今回は、たくさん雪遊びができました。

雪の原 まっ白で まぶしいな

鹿浜五色桜小6年

○ 2日間のスキー教室、とても楽しかったです。

のらえもんに来ると、子どもにもどっておもいきり楽しめます。自然をたっぷり感じる事ができ、タオル回し・星空観察もすばらしい体験でした。

ありがとうございました。

「ハイ」のこえ ひざつきあわせ カルタとり

第三上沼田保育園

○ スノーボードはすごく楽しかった。

全然寒くなかったけど、

雪が硬かった。

こけると、めっちゃ痛かった。

食事は美味しくて食べ過ぎちゃった。

写真いっぱい撮れて嬉しかった。

特に、星空の写真がよかった。

星空と 雪の風景 短期旅

冬の価値に気づく、探す

スキーをしながら、「雪」や「寒さ」を、子どもたちや大人たちはどのように気づいたり受け止めたりしたのでしょうか。以下、まとめてみました。

○ スキー場では

- ①雪があるから、スキーやソリは滑る。
- ②服装をしっかりと整えると、寒くない。動くと、暖かくなる。
- ③マフラーや手袋、それに帽子やサングラスは、雪の中では重要な服装の一部である。
- ④外気の寒さと服装の暖かさが心地よい。
- ⑤スキー場から帰ってきてホテルで入浴すると、体が冷えていることがわかる。
- ⑥ホテルに入ったときの暖かさは、全身の開放感となって体中に広がる。
- ⑦靴に雪がつくと、歩きにくい。
- ⑧スキーにゆきがかつくと、スキーは滑らない。
- ⑨ゲレンデの木は、松は緑だがその他の木には葉がない。
- ⑩草は、雪の下なのか、見あたらなかった。見渡すと、ほとんどが白できれいに見えた。

○ 朝と夜の「寒さ体験」では

- ①入浴に使ったタオルを外気に晒すと、一枚の板のようにタオルが硬くなってしまふのにはビックリした。
- ②駐車している車のガラスを見ると、白い線がたくさん走っていた。
- ③雪を黒い紙にのせてルーペでのぞいて見ると、一つ一つが形になっていた。
- ④手を雪の中に入れてみると、だんだん痛くなってきた。
- ⑤息を吐くと、白くなる。
- ⑥軒先には、氷の塊がぶらさがっていた。つららというようだが、どうして出来るのだろうか。
- ⑦玄関を二重にしてあるのは、寒さを防ぐためだな。
- ⑧空を見上げると、星が沢山見えた。夏より、はっきり見える。

○ 部屋では

- ①朝起きると、窓ガラスに白い氷が張っている。陽が当たると、溶けて水になった。
- ②カーテンと窓ガラスの間は、部屋より寒い。